

第2号様式（第3関係）

平成29年度第3回豊山町生涯学習推進審議会会議録

- 1 開催日時 平成30年3月19日（月）午後2時から
- 2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室3
- 3 出席者 豊山町生涯学習推進審議会委員
委員：高橋 真、一木直久、岡島真澄、山田久美子、
柴田香織、河村恵美子、渡邊勝利、尾野よし子
（欠席）柴田昌治、服部恒子、丹羽真也
事務局：西川徹教育長、安藤憲司事務局長、石黒正規係長
安藤彬主事、高木杏菜主事
- 4 議題 (1) 平成30年度豊山町生涯学習まちづくり基本計画・実施計画について
(2) 平成29年度生涯学習講座受講状況について
- 5 会議資料 ・平成30年度豊山町生涯学習まちづくり基本計画・実施計画について（資料No.1）
・平成29年度生涯学習学級講座受講状況について（資料No.2）
・平成30年度生涯学習学級講座（案）
- 6 議事内容
(司 会) 本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。
定刻になりましたので、只今より平成29年度第3回豊山町生涯学習推進審議会を開催いたします。
なお、本日、委員のうち、「柴田副会長、服部委員、丹羽委員」から事前に欠席の連絡をいただいておりますので、ご報告させていただきます。
ここで、資料の確認をさせていただきます。
～資料確認～
資料の追記をお願いいたします。事前にお配りさせていただいた資料について、資料No.1を加えてください。
初めに審議会の会長よりご挨拶をいただきます。
(会 長) 皆さまこんにちは。3月は別れと出会いの季節です。委員の方々もそれぞれ別れと出会いがあるのではないかと思います

が、生涯学習というのは人や知識に出会って、人生のふくらみを広げていくことだと思います。これを期に、豊山町の将来に向けて、何かそれに資することがあればいいなと思ひまして、この審議会を進めさせていただきたいと思ひます。どうぞご協力をお願いいたします。

(司 会) ありがとうございます。続きまして教育委員会の西川教育長からあいさつ申し上げます。

(教育長) こんにちは。平成29年度第3回の生涯学習推進審議会にご出席いただきましてありがとうございます。今年度もあと12日ということで、明日は小学校の卒業式です。会長のおっしゃられたとおりの別れの時がやってきました。議会の方も明日で閉会ということになっております。3月議会は予算を決めるので予算議会と言われております。教育関係もいろいろなところに関連してまいりました。例えば学校教育の方ですと、小学校の普通教室にエアコンをつける予算がようやく付きました。9月から工事が始まります。小学校は老朽化対策で洋式トイレにしたり、いろいろな所を修繕したりする、そういった予算も結構つけております。もうひとつ大きな特徴として、情報化の中で子どもたちにコンピューターを使わせて、身近なものにしていこうということで、各学校で50台タブレットを用意しました。子どもにとって身近な機器として勉強してもらおうと計画しています。その体制については教育委員会ははじめ学校と手を取りあって有効に使えるように努力していきたいと思ひます。また生涯学習関係で大きなものとしたしましては、町制50周年の町史を作るということになっております。昭和47年まではあるのですが、町になってからはないということで、平成34年に50周年を迎える際に町史を作り上げようということで大きなお金が予算化されました。また社会教育センターも学校と同じで非常に老朽化しています。平成29年度はエアコンを大がかりにいれましたが、今度は屋上の防水工事や内装工事、外壁の工事を行います。審議会ですべてのご意見をいただきました。どうしても優先順位があつて通らなかつたところもあります。この会のその他のところでちょっと模様替えをした講座を考えておりますので、また紹介していきたいと思ひます。生涯学習のさらなる充実のために委員の皆様のご意見をお願いいたします。よろしくお願ひいたします。

(司 会) 次に、審議会等の議事録はホームページに掲載させていただきます。議事録は、発言者名をふせ要点筆記で作成したものに会長と委員1名の署名をいただき、掲載することになります。

後ほど、会長から議事録署名委員が指名されますので、会長と委員で、議事録の内容を確認していただきます。それでは、これより議事に移らせていただきます。本日の会議は、委員11名中8名の出席をいただいております、過半数に達しておりますので、豊山町生涯学習推進審議会条例第7条第2項の規定により会議は成立しております。議長につきましては、同条例第7条第1項の規定に基づき、会長にお願いします。

(会長) それでは、しばらくの間、議長をつとめさせていただきます。皆様のご協力をお願いします。先ほどの議事録署名委員の指名ですが、渡邊委員を指名します。議事録の署名については、事務局が本日の議事録を作成後、署名のお願いに伺いますので、よろしくをお願いします。

(会長) 次第に沿いまして議題1平成30年度豊山町生涯学習まちづくり基本計画・実施計画について事務局より説明をお願いします。

(事務局) ～議題1について資料No.1に沿って説明～

(会長) ただいまの基本計画について何かご意見はありますか。

(会長) 基本的に継続が多くて、個別の廃止の講座があるくらいですね。また後ほど皆様のご意見を伺います。それでは議題2に移ってもよろしいでしょうか。議題2平成29年度生涯学習講座受講状況について説明をお願いします。

(事務局) ～議題2について資料No.2に沿って説明～

(会長) 今の議題2についてご意見、ご質問はありませんか。

(会長) 特にないようですので、議題2も説明のとおりとしたいと思います。

(会長) 今年度最後の会なので、感想、意見等をお一人ずつ聞かせていただきたいと思います。

(委員) 4年間この立場で係らせていただきました。豊山町内の事業ですが、盛りだくさん、充実したものになっていると感心していますし、実施計画を立て、より充実した形にされているので素晴らしいなと思っています。ただ、小中学生が事業に係われるのが昼間の時間帯は学校におりますので、限定されてきてしまいます。将来のリーダーを育成していくということで、ここには載っていませんが、町サポなど、以前は無かったと思うのですが、卒業生もたくさん関わっていますし、子ども会もジュニアリーダーを立ち上げられて、結構参加していますし、将来豊山町のいろいろなところで活躍する子になるのではないかと思います。素晴らしい人材がいますので、指導者のボラ

ンティアとか興味があれば参加される方もみえると思います
が、高校、大学になるとどうしても外に出て行ってしまふ。戻
ってきて急に参加できるかという難しい部分もあるのかな
と思います。いろいろな形で小中学生が係われるところとして、
イベントにお手伝いに行ったり、子ども会の行事など結構前向
きに意欲的に取り組みますので、そういった方面で充実してい
ただけですと小中学生も係わって、将来豊山町のリーダー
として活躍する子も増えるのではないかと思います。一年間
ありがとうございました。

(委 員) 私は審議会委員になって浅いので、よくわからない事がた
くさんあったのですが、熟年層の生涯学習に興味がありまして、
資料に年齢別の項目があったと思うのですが、その中でシルバ
ー期、60歳以上というところかなり70歳、80歳の方も含まれ
て60歳と80歳ではだいぶ差があるのではと思います。また
子どもたちについてなのですが、いろんな活動がたくさんあつ
て、みんな中途半端になっているということがあります。例え
ばスポーツ少年団に入っているのですが、試合がとて多くな
りました。子ども会の行事とか、地域の行事などになかなか出
られない。そういった事はどうすればいいのかと思います。参
加しなかった方の事業はだんだん縮小されていったりするの
でそういうことも考えていったらいいのではと思います。いろ
んな参加の場所が多すぎて、規模が縮小されてる行事もありま
す。そういったことも話し合えればと思います。

(委 員) 生涯学習講座の講師をやらせてもらっているのですが、受
付が、役場で受付となっているので、時間的に受付へ行けない
方のために受付を社会教育センターに移したらいいのではな
いかと思います。土曜日は社会教育センターの方にしたらどう
ですかということ聞いてみたのですが、お金が発生するので
役場でしかできないという答えでした。申込がしたくてもでき
ない方がみえると思います。その点を考えてもらいたいと思
います。それと豊寿大学は座って講座を受けるものだと思うの
ですが、老人の方たちも体を動かしたり、歌を歌ったり体を動
かすものを取り入れていくといいなと思いました。

(委 員) 私も参加させていただいて2年目なのですが、参加するま
では豊山町で何をやっているか、内容を知るすべも、興味もな
くて、参加し始めて、かなり充実した町づくりをされているな
と感じたのですが、私も子育てがひと段落して、そういう女性
の方と話をする中で、社会に参加されている女性と家庭にいる
女性とで、退職された後、社会から家庭に入った時に知り合い

がないという話を聞いたことがあります。資料を見ると成人期になると思うのですが、子どもがメインだったり、女性向けの魅力のある講座が薄いかと思います。もう少し充実すれば女性も家庭に居ながら楽しい生活が送れるのではないかと感じました。

(委員) 私はこの審議会でも古い方だと思いますが、資料を見ますと、高齢者向けの講座が非常に少ないと感じます。例えば社会教育センターに行きたくても、行く足がない。天気が悪いと自転車も乗れないし、そういったときでもいけるような工夫があればいつも思っています。私は車も運転できませんし、傘をさして自転車も乗れませんし、どうしても歩きになってしまう。講座も社会教育センターだけじゃなく、供用施設とかに分散して、お年寄りでもできる事をやっていただきたいと思います。私は花を植えるのが好きなので、プランティングやバスケットといった講座を設けてもらえるといいなと思います。老人の足について考えてもらえると思うと助かると思います。

(委員) 私も委員に参加させていただいていますが、一度も講座というものを受けたことが無いです。一度何か受けたいなと思っています。夜の時間にやったら違いが出るかというのでやってほしいと思います。夜だったら私も参加できるかも知れません。後は先程出た子ども会の話なのですが、私もお手伝いさせていただいています。先日土曜日に豊山ジュニアリーダークラブの集まりが初めてありました。今度高校に上がる子や大学生もいるのですが、24名います。雰囲気良くて、私が子ども会をお手伝いさせていただいてから4年目になるのですが、その頃と雰囲気が全然違ってきます。全国的には子ども会は年々減少傾向にあって、絶滅危惧種だと講演会を聴きに行ったときに言われていまして、毎年20万人ずつ減っているそうです。そんななか、豊山では中学生や高校生の参加が0人だったのに、ジュニアリーダークラブをやるよって言ったら、24人集まってくれたのでとても楽しみにしています。先日子どものつどいもありました。私は行けなかったのですが、雰囲気が良かったみたいなので、本当に楽しみです。どろんこ教室はどうして人数が少なくなってしまったのか追求したいと思います。スポ少との絡みは、基本的に土曜日は子ども会、日曜日はスポ少と聞いていたのですが、試合とか、遠征の都合で土曜日も行事があることもあると思います。

(委員) そのこのところの取り決めをきちっとしないとどっちつかずになってしまいます。野球も昔はそんなに試合はなかったの

すが、指導者が若くなるとどうもやりたいみたいです。でもそんなことは父兄の方からは言えないですし、子ども会とスポ少の間で取り決めをしないとずっとこのままになってしまうと思います。

(委員) 私は子どもの太鼓をやらせてもらっているのですが、子どもたちが一生懸命やってくれてすごくうれしいです。話は違うのですが、うちの孫の話なのですが、私が英語と言っても難しい。何かにつけてすぐに分かる単語は言うようにしています。今回新設で子どもの英会話というのをやられるそうですが、もっと広めて欲しいと思います。また話は変わるのですが、ふれあいひろばの子どもですが、中学生でも続けてやると言ってくれたのでどんどん続けてやってほしいと思います。以前もいたのですが、1年でやめてしまったので、今回はもっと続けるよって言ってくれたのでうれしかったです。それと先程言われた老人の教室ですが、他の地区の方ですが、老人になってから、囲碁とか将棋とか麻雀の教室へ行って教えてもらったそうです。スポーツは体がついていけないので、そういう教室をやらせてもらえるとうれしいです。頭の体操ですごくいいと言われるのでぜひお願いします。

(会長) 麻雀とかいいですね。

(委員) 難しいですけどね。

(会長) 皆様のご意見聞いてみますと豊山町の生涯学習の内容は多岐にわたって充実したものだと思いますけど、きめ細やかな現場に即した形で立証していただかないと、計画が空回りになってしまうと思いますので、いっそう皆さんの意見を吸い上げてより効果のある町づくり、生涯学習を今後もしていただければよろしいかなと思いました。議題につきましては以上ですので、皆様のご協力に感謝いたします。

(司会) 次第の3、その他に入ります。委員の皆さまから何かございますでしょうか。無いようですので事務局の方から1点ご報告させていただきます。冒頭西川教育長よりお話があった件でございます。

(事務局) ～平成30年度生涯学習学級講座（案）について報告～

(司会) これをもちまして平成29年度第3回生涯学習推進審議会を閉会いたします。皆様ありがとうございました。

上記のとおり平成29年度第3回豊山町生涯学習推進審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1名が署名する。

平成30年3月 日

会 長 高 橋 真

署名人 渡 邊 勝 利